

アントレプレナーシップ科目(学士課程) の履修について

アントレプレナーシップ教育機構



大学生になった君たちに

入学おめでとう！

大人としての規範をもとう。

- あいさつができる。
- 相手の目を見て話せる。
- 前向きである。
- 自分の意見を持っている。
- 他人の意見を聞ける。
 - 他人に配慮できる。
- 組織(Science Tokyo)の一員であることを自覚する。



アントレプレナーシップとは？

予測困難な「**VUCAの時代**(Volatility:変動性、 Uncertainty:不確実性、 Complexity:複雑性、 Ambiguity:曖昧性)」の国際社会を生き抜くためには、専門能力とともに、「**アントレプレナーシップ**」が**素養として必要**。

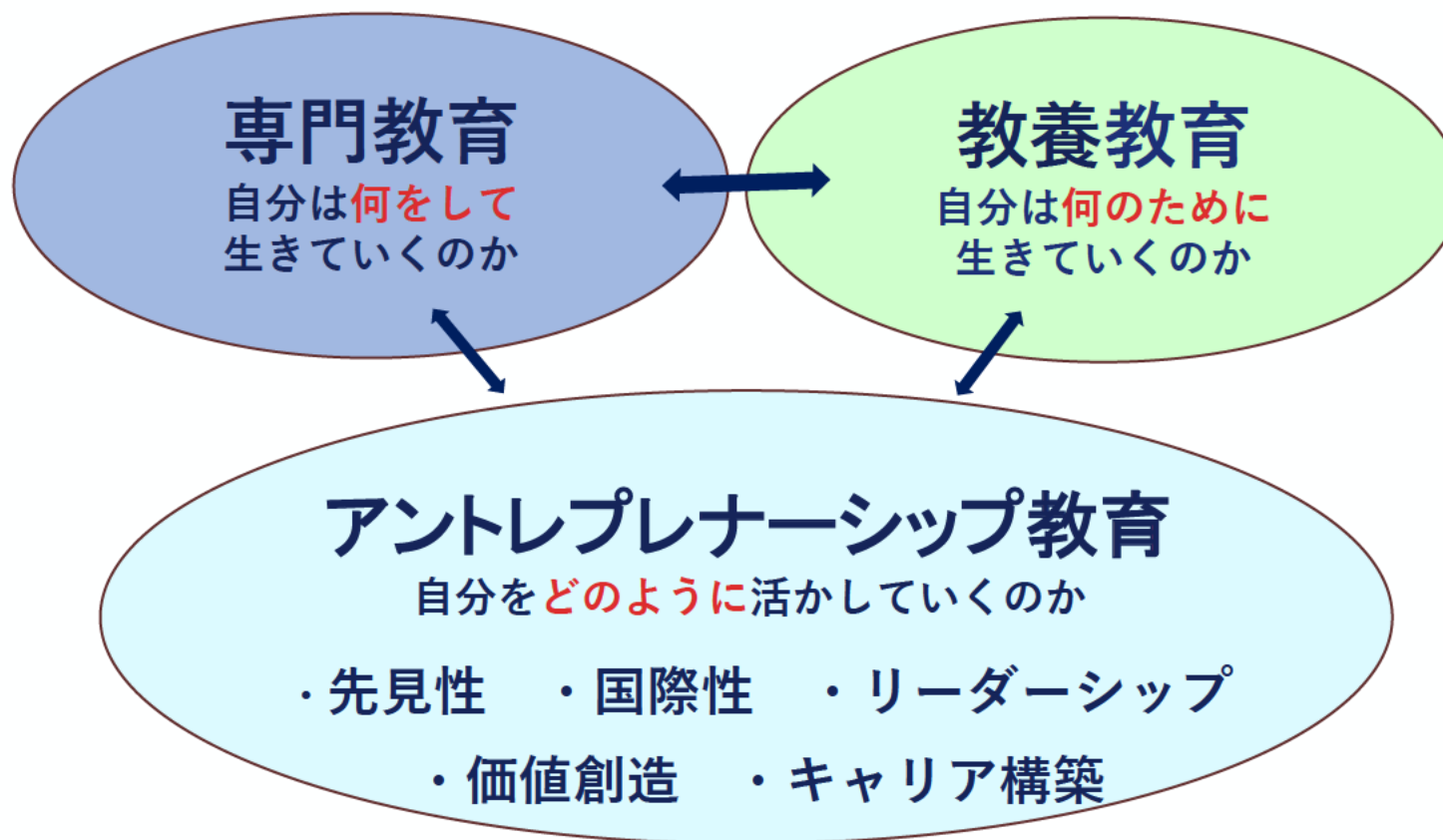
アントレプレナーシップ ≠ 起業家精神

アントレプレナーシップ ≫ **起業家精神**

- ・本学では、アントレプレナーシップとは「新たな価値を開発・開拓し、それを社会に事業として設定する行動体系(マインドセット・スキル)」と定義。
- ・自分を社会で活かすための**汎用スキル(Transferrable Skills)**の総称

最も重要な姿勢は、「主体的に考えて行動する」こと

本学の教育の三要素



起業に限らず、開業、企業、大学、政府機関、国際機関、保健・医療機関、NGO/NPOなどの多様な組織で、新しい価値を創造することでSDGs等が掲げるグローバル課題を解決し、総合知を活かして未来社会を創る人材を育成する。

アントレプレナーシップ科目

アントレプレナーシップ教育を全学横断的に、全学位課程の全学生を対象に実施する。

学士課程の学修モデル：

- ・ アントレプレナーシップ教育コア(強く推奨)
- ・ グローバル教育オプション(学士課程)



アントレプレナーシップは、コンピュータでいうOS

学生の将来の進路に関わらず必要とされている行動体系
ですので、本カリキュラムを通じてぜひ修得してほしい。

(1) 先見性

科学技術を基盤としてより良い社会の将来像を明確に描くことができる力。

(2) 国際性

グローバルな課題の本質や、自身とのつながりを理解し、情報収集、分析、考察等を経た上で、解決のための提案ができる力、さらに、自身と異なる背景（文化、慣習、母語等）や価値観をもつ個人に対し、または集団の場において、他者に配慮し、相互理解を深めたうえで協働できる力。

(3) リーダーシップ ★

隠れた思い込みの自覚に努め、多様性を尊重しつつ、自らの評価軸をもとにした主体的意見を表明し、さまざまなステークホルダー間の合意図ることができるリーダーシップと求心力。

(4) 価値創造 ★

★ **アントレプレナーシップ**
の中心的な要素

(5) キャリア構築



身につける能力、知識およびスキル2

(4) 価値創造 ★

自らの専門における本質的課題の洞察をもとに、解決策の提案・実行・複数視点からの検証等のプロセスを繰り返すことで**新たな価値を生み出す創造力**、および、その蓋然性を向上させて**実社会に結実させる展開力**と、目的意識をもって**成し遂げる実行力**。

(5) キャリア構築

自分の将来に参考となる**ロールモデルを見出だす力**や**自分の将来のキャリアを構築する力**。

業界・企業分析、組織の財務会計、法律・標準等のルール、起業、倫理、SDGs等社会人として活躍するために必要不可欠な**基礎的知識**、さらに自己理解・自己PR、コミュニケーション、思考法、文書作成力、アジェンダ設定力、リーダーシップ等の**スキル**。

- (1)～(5)の要素に関する授業科目を100～300番台に設置。
これらの授業科目を**できるだけ多くの要素にわたるよう**に履修、特に「リーダーシップ」および「価値創造」から少なくとも1単位履修することを推奨する。
- 各学院・系の専門科目でもアントレプレナーシップ対応科目として履修可能。

学士課程の授業科目(例)1

表1 アントレプレナーシップ科目(機構開講) (抜粋)

主要素等	番台	科目コード	授業科目	単位数	開講Q	備考
アントレプレナーシップ導入	100	ENT.B101	科学・技術の最前線 (Frontiers of Science and Technology)	1-0-0	1Q	
	200	ENT.B201	アントレプレナーシップ入門 (Introduction to Entrepreneurship)	1-0-0	2Q	
国際性	100	ENT.G101	Global Problem Based Learning Basic (グローバル課題解決演習基礎)	1-1-0	2Q	英語開講
国際性	100	ENT.G102	グローバル理工系育成コース 総務局海外派遣プログラム ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム	0-0-0	4Q	日英併用
	300	ENT.G301	ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム	0-0-0	4Q	英語開講
	300	ENT.G303	ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム	0-1-0	1~2Q 3~4Q	英日併用
	300	ENT.G304	ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム	0-0-0	3~4Q	英日併用
	300	ENT.G305	ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム	0-2-0	1~2Q 3~4Q	英日併用
	300	ENT.G311	グローバル海外研修 1 (Overseas Practice 1)	0-0-1	1~2Q 3~4Q	英日併用
	300	ENT.G312	グローバル海外研修 1D (Overseas Practice 1D)	0-0-1	4Q	英日併用

毎年全学生が履修

2025年度開講

グループワーク

超短期派遣



グローバル理工系育成コース 総務局海外派遣プログラム
ジョージア工科大学 リーダーシッププログラム

- ◆ 渡航 2024年3月5日(火)~3月15日(金) <9泊11日>
- ◆ 奨学金 8万円支給制度有
- ◆ 訪問先 ジョージア工科大学(リーダーシップワークショップ参加・ロープチャレンジ・講義聴講)、キング牧師生家、公民権博物館、企業等

登録をチェック

問合せ先: グローバル人材育成推進支援室・留学情報室
TaKi Plaza B1
TEL: 03-5734-3520

学士課程の授業科目(例)1 つづき

主要素等	番台	科目コード	授業科目	単位数	開講Q	備考
★ リーダー シップ	200	ENT.L201	学士リーダーシップ・グループワーク基礎 A (Bachelor's Fundamental Group Work for Leadership A)	0-1-0	1~2Q	
	200	ENT.L202	学士リーダーシップ・グループワーク基礎 B (Bachelor's Fundamental Group Work for Leaderships B)			
★ 価値創造	200	ENT.V201	学士価値創造グループワーク基礎 A (Bachelor's Fundamental Group Work for Value Creation A)			
	200	ENT.V203	学士価値創造グループワーク基礎 C (Bachelor's Fundamental Group Work for Value Creation C)			
キャリア 構築	200	ENT.C261	将来のキャリアを考えるためのロールモデル理解 (Understanding of role models for future career development)	1-0-0	3Q	2025年度開講

ワークショップ型の
授業です



+

表2 アントプレナーシップ科目対応科目(全学的に開講)

+

表3 アントプレナーシップ科目対応科目(学院等で開講)

学士課程の授業科目(例)2

表2 アントレプレナーシップ科目対応科目(全学的に開講)

主要素等	番台	科目コード	授業科目	開講元	単位数	開講Q	備考
国際性	300	LAW.X364	Tohoku Co-learning Camp (東北共修キャンプ)		0-1-0	4Q	英語開講 (休講)
価値創造	200	LAW.X202	囲碁で学ぶ実践力		1-1-0	3~4Q	
	200	LAW.X205	技術経営Ⅲ		0.5- 0.5-0	3Q	
	200	LAW.X206	技術経営Ⅳ		0.5- 0.5-0	4Q	

・アントレプレナーシップ対応科目は、表1のアントレプレナーシップ科目と同等に扱うことが可能です。

学士課程の授業科目(例)3

表3 アントレプレナーシップ科目対応科目(学院等で開講) (抜粋)

番台	科目コード	授業科目	単位数	開講元	備考
200	EPS.B213	科学英語(地惑)	1-0-0	地球惑星科学系	
300	EPS.C328	最先端トピックスから学ぶ地惑英語 b A	0-1-0	地球惑星科学系	
300	EPS.C329	最先端トピックスから学ぶ地惑英語 b B	0-1-0	地球惑星科学系	
300	EPS.C330	最先端トピックスから学ぶ地惑英語 b C	0-1-0	地球惑星科学系	
300	MAT.A361	材料工学インターンシップ B	0-0-1	材料系	
300	MAT.M311	金属工学英語セミナー	1-1-0	材料系	
300	MAT.M312	材料工学社会セミナー	0-0-1	材料系	
300	CAP.Q302	科学技術者実践英語	1-0-0	応用化学系	共通専門科目

・アントレプレナーシップ対応科目は、表1のアントレプレナーシップ科目と同等に扱うことが可能です。

・アントレプレナーシップ対応科目は、各学院に設置されています。英語、海外留学、インターンシップなどの科目が多いです。

アントレプレナーシップ教育コア(学士課程)

- ・学修案内の表1～表3に示された授業科目から**2科目以上、かつ3単位以上取得することを強く推奨**する。なお、2科目以上かつ3単位以上を取得した場合には、アントレプレナーシップ教育コア(学士課程)の**履修証明書を発行**する。
- ・ただし、**100番台の授業科目に関して**、本カリキュラムの履修証明書発行の要件として認定するのは、**1科目1単位のみ**。2単位以上の科目を履修した場合でも、この認定では1単位として取り扱う。
- ・アントレプレナーシップ導入、国際性、**リーダーシップ**、**価値創造**およびキャリア構築の**できるだけ多くの主要素にわたるよう**に履修してほしいため。
- ・アントレプレナーシップ科目対応科目とされている専門科目については、卒業までに必要な各種要件の単位とアントレプレナーシップ教育コア履修証明書発行の必要単位の両方に使用できる。

学士課程学修モデルのまとめ(重要)

コア：アントレプレナーシップ教育コア

主要素	学士課程	
	コア (強く推奨)	グローバル教育 オプション
導入	3 100番台は1単位 のみ認定	5
国際性		
リーダーシップ		
価値創造		
キャリア構築		
総単位	3	3+5+

← オプションで
指定の科目から

TOEFL iBT: 80 +
TOEFL ITP: 550 +
TOEIC: 750 +
IELTS: 6.0 +

↓
履修証明書

↓
修了証

- ・コアの3単位は、専門科目などとのダブルカウント可
- ・オプションにおいては、コア3単位は必修
- ・コア、オプションとも、通常の履修申告のみ



グローバル教育オプション(学士課程)1

本学が強く推奨する留学等の国際経験を積みたい学生や外国語コミュニケーション力をさらに向上させたい学生のためには、アントレプレナーシップ教育コア（学士課程）の履修を必須とした上で学修する、グローバル教育オプション(Global Education Option: GEO)（学士課程）を併設しています。

- ・ **GEO**は、グローバル教育を先見性、リーダーシップ、価値創造、キャリア構築の要素と有機的に結びつけ、より高い国際力を身に付けられるように構成されたプログラムです

- ・ 本オプションは、アントレプレナーシップ教育コアと並行して取り組みが可能。

- ・ **教育コアの3単位を必修**としたうえで、学士課程卒業時まで教育コアの3単位と**合算して8単位以上**を取得した場合、**グローバル教育オプション(学士課程)の修了証を発行**する。



オプションの修了要件：

- ・表1の主要素等「国際性」のうち**演習を伴う授業科目から2単位以上**
- ・本学が指定する海外派遣などの**国際経験認定用の科目から1単位以上**
- ・その他、**表1～表3の授業科目から2単位以上**(主要素の分類は限定しないが、「国際性」以外の要素の授業科目も履修することが望ましい)
- ・オプションで指定した**コミュニケーション科目から2単位以上**
- ・以上を合わせて**8単位以上**(教育コアの3単位を含んでいること)
- ・さらに、次のいずれかの**英語力検定試験の資格**取得が必要
TOEFL iBT80点以上、**TOEFL ITP550点以上**、**TOEIC750点以上**、**IELTS6.0以上**、**英検準1級以上**

おすすめの履修方法(Core+ GEO)

1年次

2年次

3年次

4年次

Core 3

導入/国際性/リーダーシップ/価値創造/キャリア構築

GEO 5

2

グローバル課題解決演習基礎など

1

国際経験実践(海外派遣)など

2

コミュニケーション(英語など)

新入生向け説明会・資料

「リーダーシップ」「価値創造」「国際性」「キャリア構築」の各要素に関する、新入生向けの説明会・資料があります。

■リーダーシップ・価値創造：科目説明会

学士課程向け：2025年5月7日（水）18:00-19:00
（日本語、対面およびオンライン）

詳細・参加申込：https://www.total.titech.ac.jp/lead_innov/



■国際性：

グローバル教育オプション（GEO）新入生オリエンテーション
2025年4月16日（水）12:40-

場所・詳細：

<https://science-tokyo.box.com/s/k9q5vyh0ew0com2y1lbeulsm72vjpjdm>



■キャリア構築：

科目説明資料・動画

<https://www.cee.titech.ac.jp/info8.html>



END